

三瓶山の湧水 ミネラルウォーターに！

商品名は「さひめの泉」

「火山からの恵み」

三瓶山は頻りに爆発的噴火を行なってきた火山で、約10万年前に活動を開始したのだそうです。

最近では、約3、600年前、それ以降でも少なくとも3回は火山活動があったと推定されています。

こうした火山活動は、三瓶山に多くの魅力をもたらしました。

特色ある温泉もその恵みの一つです。

全国でも有数の湧出量を誇る「さんべ温泉」やラドン含有量が世界一といわれている「池田ラジウム鉱泉」、食塩性炭酸泉の秘湯「小屋原温泉」などがそうです。

そして、温泉と同様に火山活動の恵みを受けたのが湧水です。

「三瓶山の湧水群」

三瓶山は、亀裂が多い溶岩と火山灰で形成されていて、雪解け水や雨水が地下

深くに浸透し、標高500メートルほどの山麓一帯には多くの湧水が点在しています。

これらの湧水は、地域の人々の生活水として古くから親しまれ、「三瓶山の湧水群」として島根の名水百選に選ばれています。

三瓶で生産されるワサビや米などの農作物は、きれいな湧水と寒暖の差によって良質に育まれます。



北の原近くの「石清水」は、やわらかい口当たりが人気で市街地からわざわざ汲みに来る人も

「ミネラルウォーター」

そんな良質で豊富な水量の三瓶山の湧水が、ミネラルウォーターとして販売されることになりました。

商品化に取り組んだのは松江市に本社がある山陰クボタ水道用材株式会社。

同社が経営する三瓶観光ホテル（三瓶町志学Ⅱ現在休業中）で使用していた湧水がミネラルウォーターとして十分な品質であったことが事業のきっかけです。

志学地区内に製造工場を設け、試掘により地下60メートル付近から湧き出たのは、ホテル水源よりも成分が優れた豊富な水でした。

商品名は「さひめの泉」

三瓶山が、出雲国風土記が伝える国引き神話に佐比売山（さひめやま）の名で登場していたことと、こんなと湧き出る泉というイメージから名付けられました。

500mlと2ℓのペットボトル販売と3ガロンボトル（約12ℓ）の宅配販売を10月から開始。宅配エリアは島根県内と鳥取県の一部です。詳しくは、下記までお問い合わせください。ペットボトルは通信販売にて購入できます。

問い合わせ 山陰クボタ水道用材(株)環境事業部
電話 0120-837-014

■「さひめの泉」の成分表 (1000ml中)			
カルシウム	0.31mg	ナトリウム	0.54mg
マグネシウム	0.27mg	カリウム	0.14mg
Ph値7.0(弱アルカリ性)		硬度19(極めて軟水)	



〔地域活性化に向けて〕

ミネラルウォーター製造の事業化は、地域に雇用創出の場を創出しました。

計画では、今後3年間で7名程度の雇用が見込まれています。

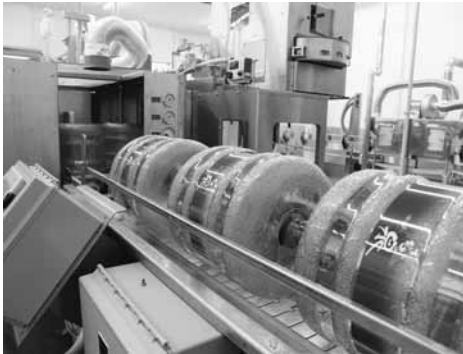
少子・高齢化、過疎化が進み、集落機能の維持すら危ぶまれる昨今にあつて、このような地域資源の活用が地域活性化のカギと言われています。

三瓶山には、前述の温泉や湧水、農作物のほかにも、小豆原埋没林や登山、三瓶自然館、浮布池、姫逃池など数えればきりがありません。多くの魅力があります。

これらの魅力を活かし營んでいくことが、ひいては地域を守ることにつながるのではないのでしょうか。

良質の水は、食品をはじめ、化粧水やサイダーなど、原材料として色々な可能性を秘めています。

この事業化をきっかけに、



工場内の様子



三瓶山の水と資源が連携し、三瓶ならではの新たな商品が現れ、さらなる地域の活性化に繋がっていくことが期待されています。

自転車で巡る 石見銀山遺跡（大森町）



山の木々も色づき始め、当地も秋の行楽シーズンの真っ直中といったところです。石見銀山遺跡（大田市大森町）地内は、この10月から排ガス・騒音などの問題により、龍源寺間歩行き路線バス（銀山公園～清水寺休憩所）が廃止となり、観光地内の移動は専ら徒歩での移動となります。

そこで活躍するのが自転車です。お客様の中には、ご自分の自転車を持参して観光されたり、石見銀山地内にあるレンタサイクルを利用される方もおられます。

「大森代官所」付近（下表①）と「五百羅漢」付近（下表②）の2カ所で（有料）自転車の貸出を行っており、あわせて50台の貸自転車があります。

秋は、行楽の秋、スポーツの秋、などと言われ、外で活動するにはとても良い季節です。普段運動をされていない方や長く歩くのはちょっと……と思われる方でも自転車なら安心。この秋、ゆっくり石見銀山遺跡を巡られてはいかがでしょうか。

なお、たくさんの観光客の方が歩いておられますので、自転車にお乗りの際は、くれぐれも安全運転をお願いします。

貸出場所 (電話番号)		営業時間	定休日	種類	台数	時間	料金
貸 自 転 車 ・ 河 村	①河村石油店 (0854-89-0633)	9:00頃～17:00頃	年中無休	普通自転車(古)	10台	4時間	300円
				普通自転車(新)	15台	4時間	500円
				電動自転車	13台	2時間	500円
	②だんご屋・お銀 (090-7503-4587)	9:00～17:00	火曜日 不定休有	普通自転車	13台	4時間	300円

